

創立100周年記念講演会

12月17日（月）本校第一体育館で、全校生徒・保護者・町内の先生方約200人が参加し元中学体育教師の腰塚勇人さんによる「命の授業」～ドリー夢メーカーと今を生きる～が創立百周年記念事業の一環として行われました。

「あたりまえのことに感謝する心」や「困った時は助けて、と言える支え合う心」の大切さを分かち合いました。講演を聴いた生徒の作文を紹介します。

- ・感動したことがたくさんあった。どれだけ自分の周りの存在がありがたく、支えてもらっているのかが分かった。
- ・震災の記憶の風化が進む中、命についてももう一度考えなければならぬと感じました。ひとつしかない命を大切に、命が喜ぶ生き方をしたいと思いました。
- ・私はしばしば一人で悩み、考え込むことがあります。しかし、今回の講演で誰かに頼ることは悪いことではないという話を聞き認識を変えました。



